

アグリ情報 ちば

2024
11
No.173

Agri Information CHIBA

JA全農ちば



第49回農業機械大展示会(会場入口)

私たち全農グループは、**生産者と消費者を**
安心で結ぶ懸け橋になります。

CONTENTS

食と農を未来へつなぐ JA全農ちばの取組状況

- ・青果物販売促進の取り組みについて

営農情報

- ・園芸野菜 病虫害防除情報

園芸情報

- ・販売経過および情勢

米穀・特産情報

- ・米穀・特産情勢

肥料情報

- ・水稻育苗培土・省力化技術のご紹介

トピックス

- ・「令和6年度全農千葉県本部・千葉若潮牛枝肉共励会」開催
- ・「さつまいもの日フェア」開催!
- ・「親子農業体験教室」開催!
- ・「第46回千葉県高圧ガス保安大会」
優良事業所・優良従業員表彰
- ・第49回JAグループ千葉 農業機械大展示会 開催!

食と農を
未来へつなぐ

JA全農ちばの取組状況

園芸部

青果物販売促進の 取り組みについて

JA全農ちばでは、重点市場や関係機関と連携してポスター・リーフレット・スイングポップなど販促資材を利用した県産青果物の量販店等の売り場づくりや、販促員（マネキン）を活用した試食による販売促進活動に取り組んでいます。また、企業の社員食堂での千葉県産農畜産物を食材とした特別メニューフェアも開催しています。千葉県産青果物の更なる認知度向上や消費拡大を目指し、以下の取り組みを実施しています。

1. これまでの取り組み（今年度）

（1）企業の社員食堂でのイベント開催

（株）NECライベックス社員食堂にて千葉県産の「とうもろこし、ししとう、枝豆、タカミメロン」（7月）、「さつまいも、里芋、なし」（9月）をそれぞれ使用した特別メニューを企画し、社員の方からも美味しいと好評でした。

（2）千葉県民の日にあわせた「千葉県フェア」開催

夏野菜や果実の出荷最盛期をむかえる県民の日（6月15日）にあわせて、県内の量販店52店舗にて、にんじん・キャベツ・きゅうり・ししとう・とうもろこし・いんげん・枝豆・メロン・すいか等の県内青果物のおいしさや鮮度等をPRしました。



千葉県フェア イトーヨーカドー



千葉県フェア イオン

2. これからの取り組み

（1）トップセールスやプロモーション活動

県産の秋冬野菜の消費拡大をはかるため、JA、市場、千葉県、（公社）千葉県園芸協会などの関係機関と連携し、12月に大田市場において「秋冬野菜の陣」のトップセールスを実施します。また、首都圏に次ぐ大消費地である関西圏においても前年に続き千葉県産青果物フェアを量販店などで開催します。

（2）その他の量販店フェア

千葉県青果物の本格出荷を迎える秋冬野菜において、関係市場の協力のもと、首都圏のスーパー・量販店で販売促進活動に継続して取り組んでまいります。

JA全農ちばは、今後もJA、市場、千葉県、（公社）千葉県園芸協会をはじめとした関係機関と連携し、様々な販促活動を展開し、千葉県産農畜産物の更なる認知度向上と消費拡大につながる取り組みをすすめるとともに、適正な価格形成に向けて消費者や実需者への理解醸成にも取り組んでまいります。



横幕ロール・スイングポップ他

営農情報

園芸野菜 病害虫防除情報

1. はじめに

気温が下がり、施設栽培では、保温のために夜間は閉め切る時期になりました。すでに最低気温が10℃を下回り始めている地域もありますので、温度管理には十分注意しましょう。また、降雨が多くなると病害の発生リスクが高まります。引き続き、早めの防除を徹底しましょう。

2. トマト・きゅうり — 灰色かび病 薬剤防除の前に耕種的防除を実施！

(1) 除湿

灰色かび病は20℃前後の気温と多湿を好みます。夜間、ハウスを閉め切る時期は湿度が高くなりがちです。**除湿のための天窓換気**、暖房機による早朝加温、送風等を実施しましょう。また、**薬剤散布はなるべく午前中**に行い、ハウスを閉め切るまでに薬液が乾くようにしましょう。

(2) 施設圃場の管理

灰色かび病は、咲き終わった花弁や枯れた葉等に寄生してから健全な部位へと移っていきます。果実に付着した花弁や枯れた葉が残っていると、灰色かび病の発生源となります。同様に、**発病した葉や果実を通路に放置せず、必ずハウスの外へ持ち出して処分**しましょう。



発生源となる咲き終わった花弁



茎に発生すると被害が大きくなる



残さを通路に放置しない

(3) 薬剤防除

● トマト 灰色かび病 防除薬剤

FRACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
M7	ベルコートフロアブル	2000～4000	収穫前日まで	3回以内	予防
7	アフェットフロアブル	2000		3回以内	予防
9	フルピカフロアブル	2000～3000		4回以内	予防
12	セイビアーフロアブル20	1000～1500		3回以内	予防
1+10	ゲッター水和剤	1000～1500		5回以内	予防・治療

● きゅうり 灰色かび病 防除薬剤

FRACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
M7	ベルコートフロアブル	2000	収穫前日まで	7回以内	予防
7	アフェットフロアブル	2000		3回以内	予防
9	フルピカフロアブル	2000～3000		4回以内	予防
12	セイビアーフロアブル20	1000～1500		3回以内	予防
2+10	スミブレンド水和剤	1500～2000		5回以内	予防・治療

3. トマト — コナジラミ類

(1) コナジラミ類

県内では、オンシツコナジラミ、タバココナジラミが発生しています。これらは共通して **黄化病ウイルス（ToCV）** を、タバココナジラミは **黄化葉巻病ウイルス（TYLCV）** を媒介します。千葉県による病害虫発生予報第7号（令和6年9月18日発表）では、これら両種および黄化葉巻病の今後の予想発生量が「**やや多**」となっています。早めの防除を行いましょう。



タバココナジラミ成虫

●薬剤使用時のポイント

- ア. コナジラミ類は主に葉裏に寄生しています。葉裏にも薬剤がかかるよう散布しましょう。
- イ. 白い成虫が目につく高さで飛ぶことから気がつくことが多いですが、寄生は下葉から始まります。かがんで下葉を返し、右のような幼虫・サナギが見つかった場合は、すぐに防除を実施しましょう。
- ウ. 同系統薬剤の連用は避けましょう。



葉裏についていないか確認しましょう

(2) 薬剤防除

●トマト コナジラミ類 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
6	アフーム乳剤	2000	収穫前日まで	5回以内
	アグリメック	500～1000		3回以内
4 A	ベストガード水溶剤	1000～2000		3回以内
5	ディアナSC	2500		2回以内
28	ベネビアOD	2000		3回以内
30	グレーシア乳剤	2000		2回以内
9 B	コルト顆粒水和剤	4000		3回以内
4 C	トランスフォームフロアブル	1000～2000		2回以内

4. トマト — うどんこ病 予防的な薬剤散布を実施！

- (1) 表生型（*Oidium neolycopersici*）、内生型（*Oidiopsis sp.*）の2種類があります。
内生型は菌が葉の内部に広がるので防除が難しく、被害も長期化します。
- (2) 内生型は適温18～25℃、感染～発病まで16～21日ほどで、発病まで長期間かかります。発生してからの防除では後手にまわってしまうため、予防が重要です。
- (3) 内生型は主に葉裏の気孔から侵入するので葉裏まで薬剤がかかるよう散布しましょう。

●トマト うどんこ病 **う**・葉かび病 **葉**・すすかび病 **す** 防除薬剤

対象病害	FRAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
う	9+U13	ショウチノスケフロアブル※	2000	収穫前日 まで	2回以内	予防・治療
	3+U6	パンチョ TF顆粒水和剤※	2000		2回以内	予防・治療
う・葉・す	M7	ベルコートフロアブル	2000～4000		3回以内	予防
	7+11	シグナムWD G	2000		2回以内	予防・治療
う	7	アフェットフロアブル	2000～4000		3回以内	予防
葉・す			2000			

※ショウチノスケはガッテン乳剤とフルピカフロアブル、パンチョはトリフミン、シグナムはカンタスドライフロアブルとの混合剤のため総使用回数に注意

5. きゅうり — コナジラミ類・アザミウマ類 **ウイルス病の蔓延に注意！**

(1) コナジラミ類

県内で発生するコナジラミはタバココナジラミとオンシツコナジラミです。特に、タバココナジラミはウリ類の退緑黄化病の病原ウイルス（CCYV）を媒介します。

(2) アザミウマ類

県内で発生するアザミウマはミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマの3種です。特に、ミナミキイロアザミウマはメロン黄化えそ病の病原ウイルス（MYSV）を媒介します。

(3) 耕種的・物理的防除

薬剤防除を行う前に**発生源となる周辺雑草の除草**、施設への**防虫ネット（0.4mmが好ましい）の設置**が重要な対策になります。また、**コナジラミ類は黄色**、**アザミウマ類は青色**の粘着板によって発生予察を行いましょう。

(4) 薬剤防除

●きゅうり コナジラミ類・アザミウマ類 防除薬剤

対象害虫 ※1	IRAC コード	薬剤名	希釈倍数 ※2	使用時期	使用回数
コ	9B	コルト顆粒水和剤	4000	収穫前日 まで	3回以内
	4C	トランスフォームフロアブル	1000		2回以内
コ・ミナミ	4A	ベストガード水溶剤	1000		3回以内
コ・ア	6	アフーム乳剤	2000		2回以内
		アグリメック	500		2回以内
	28	ベネピアOD	2000		3回以内
	30	グレーシア乳剤	2000		2回以内
ア	UN	プレオフロアブル	1000		2回以内
ミナミ	15	カスケード乳剤	2000		4回以内

※1 **コ**：コナジラミ類、**ア**：アザミウマ類、**ミナミ**：ミナミキイロアザミウマ

※2 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000倍登録→1000）

園芸情報

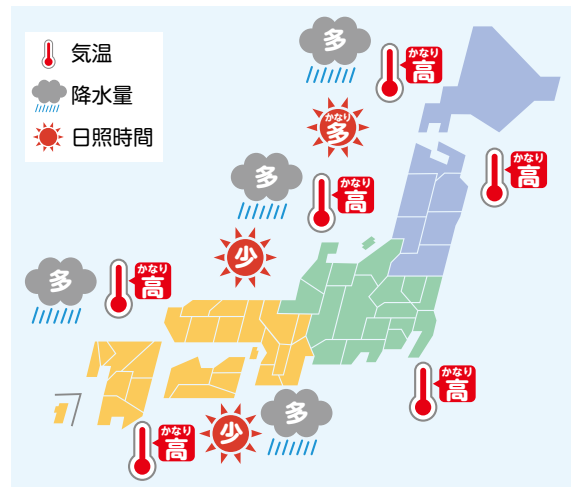
販売経過および情勢

青果物 10月の販売経過

10月の気温は、暖かい空気に覆われやすく、全国的にかなり高くなり、北・東・西日本を中心とした全国の気象台（153点）のうち、139地点で月平均気温が10月として歴代1位の高い気温となりました。

降水量は、低気圧や秋雨前線の影響を受けやすかった日本海側と西日本の太平洋側で多くなりました。

日照時間は、高気圧に覆われやすかった北日本の日本海側でかなり多く、低気圧や秋雨前線の影響を受けやすかった西日本の日本海側や太平洋側で少なくなりました。



東京都中央卸売市場の野菜の入荷量は11万7,372 t（前年比102%）と、前年をやや上回りました。生育・作柄ともに良好となったことからトマト（前年比126%）・にんじん（前年比121%）・ブロッコリー（前年比124%）等は増加しましたが、夏場の高温の影響を受けた里芋（前年比80%）・きゅうり（前年比89%）等は前年を下回りました。価格は303円（前年比98%）と前年をやや下回りました。

東京都中央卸売市場の果実全体の入荷量は、3万1,078 t（前年比87%）となりました。

うち国産果実は、2万8,796 t（前年比87%）、輸入果実は2,281 t（前年比92%）と前年同月に比べて減少しました。価格は果実全体では525円/kg（前年比113%）と前年を上回りました。

※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜・果実入荷量および単価（10月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
野 菜	117,372	102	303	98
果 実	31,078	87	525	113

JA全農ちばの販売状況（10月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	10,210	74	275	114	2,809	84
果 実 計	114	184	465	84	53	154
だいこん	3,145	65	85	83	266	54
キャベツ	1,160	42	132	110	153	47
ほうれん草	57	76	663	108	38	82
ね ぎ	105	94	612	87	64	81
パセリ	6	65	3,053	151	17	99
きゅうり	328	87	478	119	157	103
トマト	1,150	112	614	88	706	98
さつまいも	2,589	97	244	102	632	98
な し	42	285	364	108	15	307

11月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品 目	入荷量 (t)		単価(円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	やや少	13,489	やや高	104	千葉・茨城・愛知・神奈川	後続産地は夏場の高温から生育に遅れが見られる。群馬は平年並みに切り上がるため、入荷量は前年をやや下回り、価格はやや上回る見込み。
だいこん	並	11,325	並	71	千葉・神奈川	千葉・神奈川は夏場の高温の影響から品質低下が著しい。数量がまとまる時期は遅れていたが、今後は増加する見込み。品質低下の影響により厳しい販売環境を見込む。
にんじん	やや少	6,765	安	169	千葉・北海道	北海道は肥大順調で残量も多いが、千葉は播種期の高温の影響で生育が遅れており、総体的には減少となる見込み。価格は単価高となった前年を下回る見込み。
トマト	やや少	3,659	並	527	熊本・愛知	抑制作に加え越冬作の出荷が本格化するが、高温の影響で着果不良が散見され、不安定な出荷が続く見込み。価格は概ね前年並みを見込む。
きゅうり	やや少	4,702	やや高	333	宮崎・群馬	抑制作の出荷量は少なく、中下旬には宮崎・千葉の越冬作が出回るが、前年を下回る入荷が続く見込み。価格は品薄感からやや高値で推移する見込み。
ねぎ	並	4,440	やや安	436	秋田・青森	東北産の出荷は中旬以降減少し、関東産は夏場の高温による生育不良から、少なかった前年並みの出荷量を見込む。価格は量販店等の荷動きが鈍く、前年を下回る見込み。
ほうれん草	並	1,789	並	397	群馬・茨城	主力産地の出荷が本格化するため、出荷量は平年をやや上回るものの、前年並みの入荷量を見込む。価格は比較的に安定した入荷から前年並みの価格を見込む。
春 菊	やや少	272	やや高	522	群馬・千葉・茨城	千葉は猛暑により播種が遅れているため、前年を下回る出荷量となる見込み。全国的にも生育は遅れており、価格は品薄感から前年を上回る見込み。
レタス	やや多	5,279	やや安	155	茨城・静岡	茨城は高温による定植の遅れから11月にズレ込み、潤沢な出荷が予想される。西南暖地の出荷も開始され、入荷は前年より多く、価格は前年を下回る見込み。
さつまいも	多	2,884	やや安	262	千葉・茨城	作柄は概ね順調となっており、一部品種で生理障害が見られた前年を上回る入荷量を見込む。価格は秋商材で需要はあるものの出荷量が多く、前年を下回る見込み。

花 販売情勢

◆10月の販売経過【切花】

前年は、気温高の影響から産地移行が上手くすすまず不安定な入荷が続き、品薄感から単価高傾向となりました。本年は、夏場の高温から虫害や開花遅延が起きるなど生育が安定しない品目もあり、中旬までは不安定な入荷となりました。中旬以降は、暖地からの出荷が徐々に増える中、菊類は、下旬にかけて数量がまとまり、トルコキキョウについては、潤沢な入荷となるなど安定した入荷量となりました。

販売は、下旬のハロウィン以外に大きな消費需要はなかったものの、秋を演出する赤・黄色、オレンジ系統の商材については需要が高まりました。また、週末にかけては、ブライダルやイベント需要があったことから安定した販売となりました。

◆今後の見通し（12月）【切花】

本年は、夏場の高温から生育に遅れがみられる品目もありますが、月全体では概ね前年並みの入荷になる見込みです。千両については、生育期の高温の影響から上位等級の発生が少なく、下位等級の出荷が前年と比較して増える見込みです。

販売は、上旬までは需要が少ないため、切花中心に荷動きはやや鈍くなりますが、千両市が終了した中旬以降は、クリスマス・年末・迎春需要が高まり、活発な取引になるため安定した販売になる見込みです。



◆今後の見通し（12月）【品目別】

品 目	作 柄 お よ び 概 況
ア イ リ ス	大阪・新潟・千葉からの出荷が主力。 各産地とも作付面積は微減。高温により生育は前進となっているものの、品質は安定する見込み。 販売は迎春用の需要が中心になる見込み。
カーネーション	千葉・愛知・静岡からの出荷が主力。 各産地とも生育時の高温により、前年と比べ入荷量が減少する見込み。販売は、数量がまとまらないため、平年並みか平年をやや上回る価格となる見込み。
ス ト ッ ク	山形・福島・千葉からの出荷が主力。 各産地とも夏場の高温の影響から出荷が遅れている。一部産地では、水害や虫害の発生が散見されるため、前年と比べ入荷量は減少する見込み。
千 両	千葉・茨城からの出荷が主力。 前年は、天候被害が少なく上位等級中心の入荷が多かったが、今年は高温の影響により、下位等級の入荷が増える見込み。 迎春需要中心の販売となる見込み。

米穀・特産
情報

米穀・特産情勢

1. 令和6年産水稻の作付面積・作柄概況について

（農林水産省10月11日公表）

(1) 全国の作付面積および予想収穫量・作柄概況（9月25日現在）

ア. 全国の水稻作付面積（予実用）は、151万4千ha（前年差▲1万7千ha）、うち主食用作付面積は125万9千ha（前年差+1万7千ha）となりました。

また、水稻の10a当たりの予想収量は544kgで、主食用米の予想収穫量は683万3千トン（前年差+22万3千トン）と見込まれます。

イ. 農家等が使用しているふり目幅ベースの全国の作況指数は102となる見込みです。

これは、一部地域で5月下旬から6月上旬にかけての低温や6月下旬から7月中旬にかけての断続的な日照不足の影響があったものの、多くの地域で総じて天候に恵まれたためです。

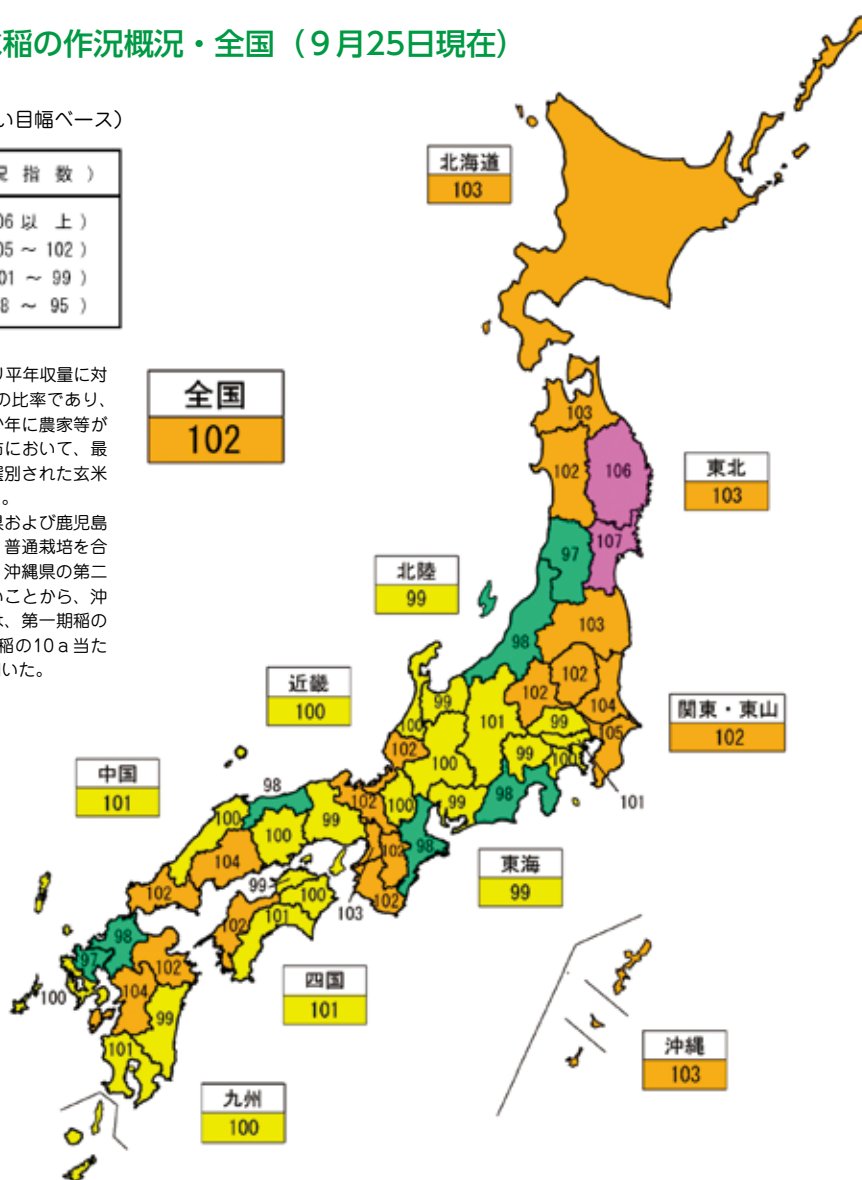
【図表1】 6年産水稻の作況概況・全国（9月25日現在）

（農家等が使用しているふり目幅ベース）

作柄の良否（作況指数）	
良	（106以上）
やや良	（105～102）
平年並み	（101～99）
やや不良	（98～95）

注：1 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年に農家等が使用したふり目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県および鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通栽培を合算したものである。また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の作況指数の算出は、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量の加重平均を用いた。



(2) 千葉県の作付面積および予想収穫量・作柄概況（9月25日現在）

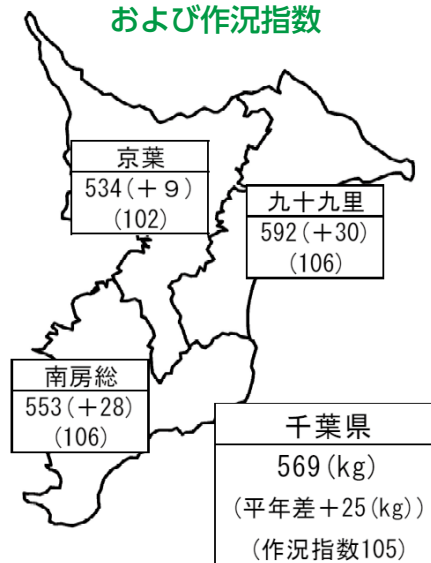
千葉県の主食用米作付面積は前年から2,500ha増加し、48,300haとなりました。飼料用米は3,512ha減少し、6,642haとなっています。

千葉県の10a当たり予想収量は、569kg（平年に比べ+25kg）と見込まれています。

特に「南房総」「九十九里」地帯では全もみ数が多く出穂期以降の日照時間が多かったことにより、登熟がよかったこと等から、作況指数は106（作柄：良）となっています。なお、作柄表示地帯別では、京葉で534kg（同+9kg）、九十九里で592kg（同+30kg）、南房総で553kg（同+28kg）と見込まれています。

ふるい目幅（1.80mm）で選別された千葉県の作況指数は105と見込まれ、作柄表示地帯別の作況指数見込みは、南房総で106、九十九里で106、京葉で102となっています。

【図表2】千葉県の10a当たり収量および作況指数



2. 千葉県産米の6年産品質について

本年も猛暑であり全国的にも品質低下が著しい中、千葉県産米では「茶米が多い」「胴割が目立つ」、「白未熟粒が多い」ことから昨年より等級比率は低下しました。

本年はカメムシ被害も多発しており、適期防除が必須となっています。

引き続き、基本栽培技術を励行し、気象変動に負けない米作りを実践しましょう。

【図表3】6年産水稻うるち玄米の農産物検査結果（9月30日現在）

（単位：トン、%）

	検査数 総 数	等級比率				昨年
		1 等	2 等	3 等	規格外	1 等
全国計	1,818,874	77.3%	18.9%	3.0%	0.7%	59.1%
千 葉	156,090	79.0%	18.9%	1.8%	0.3%	88.3%
ふさおとめ	18,928	87.3%	10.9%	1.5%	0.3%	92.3%
ふさこがね	51,063	75.8%	22.1%	1.9%	0.1%	90.1%
コシヒカリ	65,544	79.6%	18.6%	1.6%	0.2%	87.3%
粒 す け	8,725	78.4%	19.7%	1.7%	0.1%	84.6%

3. 落花生種子の計画的な更新について

(1) 令和6年産落花生の作柄（令和6年落花生生育情報（第4報））

本年の気象概況について、平均気温は全期間で平年を上回って推移しました。降水量は7月下旬から8月上旬にかけてやや少なく、8月中旬以降はやや多く推移しました。そのため、生育初期の高温により、開花期が平年よりも早く、収穫期が早まりました。また、8月から9月にかけて高温多湿となったため、白絹病の発生が多くなりました。乾燥さや実重は高温および開花期後の英形成初期に降雨があったため、平年並みからやや多く、「ナカテユタカ」および「Qなっつ」で特に多くなりました。

(2) 来年の栽培に向けて、優良種子を準備しましょう

本年は、適期にかん水できなかったほ場では幼芽褐変症の発生が見られました。

次の写真のような幼芽褐変が見られる場合は、出芽率が低下することがありますので、次年度の落花生栽培に向けて、種子に幼芽褐変がないか確認しましょう。中度～重度の幼芽褐変が見られる場合は、種子を多めに確保してください。

また、選別の際に異型莢を除去して優良種子の確保に努めましょう。



落花生種子の計画的な種子更新を!!

長年、自家採種を続けると、

- 本来の品種の特徴が維持できなくなる
- 生育がバラつく
- 収量低下
- 品質や食味の低下
- 混種

の恐れがあります。自家増殖用種子を配布しているため、約3～4年ほどの周期を目安として定期的、計画的な更新に努めましょう。

(3) 落花生種子について

ア. 土 莢

- 品 種：千葉半立、ナカテユタカ、郷の香、千葉P 1 1 4号
- 内容量：15kg／袋
- 注 意：播種まで直射日光が当たらない、風通しのよいところで保管してください。
1袋当たりの良種子量は8kg程度です。
※播種量：1粒播きで4～5kg/10a

イ. むき実

- 品 種：千葉P 1 1 4号、郷の香、おおまさりネオ
- 内容量：2kg／袋（千葉P 1 1 4号、郷の香）
1kg／袋（おおまさりネオ）
※播種量：おおまさりネオについては、1粒播きで7～8kg/10a
- 注 意：播種まで直射日光が当たらない、風通しのよいところで保管してください。

ウ. **令和6年12月9日(月)**までにお近くのJAへご注文ください。

生産者の
皆さまへ

落花生の集荷は最盛期を迎えています。
落花生についても全量JAグループへの出荷に
ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

肥料情報

水稲育苗培土・省力化技術のご紹介



昔から『苗半作』と言われるように、根張りが良く強い苗を作ることは、本田での活着や初期生育に影響する、とても重要な作業です。
一緒に稲作の最高のスタートを目指しましょう。

★千葉県で長きに渡りご利用頂いている信頼と実績のある培土シリーズ

【20kgポリ袋】



【合成培土3号】

【1,000kgフレコン】



【500kgフレコン】



粒揃いが良く、透水性・通気性・保水性に優れた粒状培土です。

【20kgポリ袋】



【平成培土】

【1,000kgフレコン】



【500kgフレコン】



合成培土3号と同じNPKで、価格を抑えた培土です。

【15kgポリ袋】



【軽量培土15】

【500kgフレコン】



床土に使用することで、苗箱1箱が約1kg軽くなります！

★タネ粉・育苗兼用酸素供給材

【4Lポリ缶】

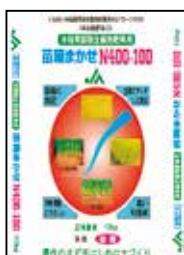


【活水】

浸種・催芽時に添加することで、発芽の揃いが良くなります。
育苗中の苗箱へ灌注することで、健苗を作ります。

- 1,000kgフレコンは、倒れにくく、保管しやすい形状を採用しております。
- 各培土のpHは、4.5～5.5に調整してあります。

究極の省力化肥料「苗箱まかせ」



- 播種時に「苗箱まかせ」を苗箱に施肥することで、本田での基肥、追肥作業が省略できます！
 - 肥料の利用効率が側状施肥よりも優れている接触施肥のため、減肥が可能となります！
- ➡使い方次第では、肥料コストを削減することも可能となります！



育苗時の「苗箱まかせ」

苗箱まかせのタイプ

苗箱まかせN400-60 (60日タイプ)
苗箱まかせN400-100 (100日タイプ)
苗箱まかせN400-120 (120日タイプ)
苗箱まかせN400-100B30 (60日+100日ブレンドタイプ)
苗箱まかせN400-120B30 (60日+120日ブレンドタイプ)

◆「苗箱まかせ」は10kg袋、500kgフレコンがあります！

詳しい使い方については最寄りのJAにお問い合わせください

TOPICS

「令和6年度全農千葉県本部・千葉若潮牛枝肉共励会」開催

10月3日(木)に東京食肉市場㈱において、「令和6年度 全農千葉県本部・千葉若潮牛枝肉共励会」を開催しました。飼料価格の高騰や円安の影響により肉牛農家は厳しい経営を強いられています。この共励会は肉牛肥育農家の一助となれるよう、ＪＡ全農ちばとそうさ若潮牛振興協議会が協力し、県内肉用牛の肥育技術確立と肉質向上を目的として開催しています。

今年度はＪＡちばみどり管内の生産者を中心に、県内各地から40頭の出品牛が集まりました。交雑牛、和牛ともに、しっかりと肥育された重量が大きく歩留まりの良い枝肉が多く出品されました。いずれの出品牛も日頃の飼養衛生管理の成果により素晴らしい肉質でした。

受賞結果は右のとおりです。

受賞結果（敬称略）

●交雑の部（出品牛数：25頭）

最優秀賞	(有)しおさいファーム	ＪＡちばみどり	重量 541kg 単価 1,932円 等級A5、BMS 9
優秀賞	嶋田良雄	ＪＡちばみどり	重量 618kg、 単価 1,800円 等級B4、BMS 7
優良賞	(合)小池牧場	ＪＡちばみどり	重量 593kg、 単価 1,698円 等級B4、BMS 6

●和牛の部（出品牛数：15頭）

最優秀賞	(農法)宮澤農産	ＪＡちばみどり	重量 658kg 単価 2,703円 等級A5、BMS 12
優秀賞	(農法)宮澤農産	ＪＡちばみどり	重量 557kg 単価 2,515円 等級A5、BMS 12
優良賞	(有)最上畜産	ＪＡちばみどり	重量 596kg 単価 2,394円 等級A5、BMS 12



(有)しおさいファーム 伊藤敬一氏



(農法)宮澤農産 宮澤武志氏

TOPICS

「さつまいもの日フェア」開催！

ＪＡ全農ちばは千葉県、(公社)千葉県園芸協会の協力のもと、10月13日(日)の「さつまいもの日」に合わせ、千葉県産さつまいもフェアを開催しました。本年は10月第1週、第2週にイオン、オーケー、京王ストア等の首都圏量販店を中心に計16店舗にてシルクスweetの消費宣伝を実施しました。

試食は電子レンジで簡単に作ることができる「ふかし芋」を提供し、お客さまからは「甘くて美味しい！家で作ってみる！」との声をいただきました。スイーツ感覚で食べられるさつまいもは近年、国内はもちろん、海外での人気も伸びている品目です。

また、年明けの2月8日(土)には「べにはるかの日」に合わせたフェアの開催を予定しています。

引き続き、ＪＡ全農ちばは千葉県産さつまいもの認知度向上、消費拡大に取り組んでまいります。



オーケー みなとみらい店

TOPICS

「親子農業体験教室」開催！

J A全農ちばは10月6日(日)、成田市内のJ A全農ちば営農技術センターで、「親子農業体験教室」を開催しました。

この企画は、日頃農業に接する機会が少ない子どもたちに農業体験を通じて農業や食に対する関心や興味を深めてもらうことを目的としています。

体験教室にはJ A全農ちばがアシストスポンサーとして応援している「ジェフユナイテッド市原・千葉」のスクール所属の親子、34名が参加し、さつまいもと落花生の収穫を体験しました。



親子で農業に親しんで

午後には、エコープマーク品を紹介し、国産と安全性へのこだわりを伝えたほか、千葉県で多く生産されている品目等についても学習しました。また、適正な価格形成に向けた理解醸成への取り組みも行いました。

参加した子どもたちは、「農家さんのためにも、いっぱい野菜を食べて地産地消に協力したい」と生産者への応援の気持ちを口にしていました。保護者からは「スーパーで売られている野菜が土の中から採れるものだを知ることができ、子どもは大変喜んでいました」と感想が寄せられました。

引き続きJ A全農ちばは、食育活動に取り組んでまいります。

TOPICS

J Aエネルギー千葉
より
お知らせ

「第46回千葉県高圧ガス保安大会」
優良事業所・優良従業員表彰

10月23日(水)、千葉市オークラ千葉ホテルにおいて「第46回千葉県高圧ガス保安大会」が開催されました。この大会は千葉県と高圧ガスを取り扱う各団体が高圧ガスの災害防止のため、長年にわたり保安に尽力された事業所および個人を表彰し、高圧ガスの保安を推進することを目的としています。

この大会において、J A木更津市ガス供給センターが、優良事業所表彰、J A成田市燃料事業所所長代理の土井義夫氏が、優良従業員として公益社団法人千葉県LPガス協会会長より表彰されました。

J Aグループは引き続き、安全・安心にクミアイプロパンをお使いいただけるよう取り組んでまいります。



右 J A木更津市ガス供給センター
石井 恵一 常務理事
左 J A成田市燃料事業所
土井 義夫 所長代理

TOPICS

第49回 J Aグループ千葉 農業機械大展示会 開催！

J A全農ちばと千葉県農協農機事業連絡協議会は、10月25日（金）と26日（土）、酒々井プレミアム・アウトレットの駐車場にて「第49回 J Aグループ千葉農業機械大展示会」を開催しました。

「応援します！千葉県農業」と題した同展示会には、農業機械や肥料、農薬、生産資材メーカーが一堂に集結し、最新の農業機械の展示や実演を行い、J A組合員4,917名が来場しました。

開催にあたり、J A全農ちばの松元善一運営委員会会長は「『農業者の所得増大や農業生産の拡大』はもとより、高止まりが続いている農業資材価格への対応として、低価格共同購入機などを展示・紹介する。生産コストの低減につなげてほしい」と挨拶しました。

出展した各メーカーは、各種農業機械の展示のほか、自動運転可能なロボット田植機や農業用ドローンの特徴を紹介し、実演もしました。

そのほかにも中古農機や生産資材、肥料農薬、営農支援の情報、生産コストの低減に向けた取り組みを紹介するブースを設け、展示による情報発信をしました。さらに今回は、同施設のフードコート前広場にて「J A全農ちばマルシェ」を26日に開催し、県産農畜産物のPR販売のほか、消費者向けの展示コーナーを設置し、適正な価格形成に向けた理解醸成への取り組みを行いました。

引き続き、J A全農ちばと千葉県農協農機事業連絡協議会およびJ Aグループ千葉は、農業機械事業を通じ、省力化や生産性の向上・サービス体制の強化に取り組んでまいります。



10、11月は
国産産月間!
今だけお客様の
送料負担なし!



JA全農インターネット通販

千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

JAタウン JA全農ちば 愛情いちばん館

＼ほんの一例です／ 主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

「矢切ねぎ」7kg

太く肉厚ですが柔らかく、甘味と風味が特徴です。「煮ても焼いても食感がしっかりと感じられることから、矢切ねぎは「焼いてよし、鍋によし」と言われています。千葉県松戸市の地域ブランドに登録されている「矢切ねぎ(やきりねぎ)」を是非お試しください。



JA山武郡市 べにはるか 5kg

焼き芋にスイートポテトに! 「ねっとり」甘いJA山武郡市のべにはるかを是非ご賞味ください!



海老原園芸 シクラメン おまかせチョイス【6寸】

千葉県流山市でシクラメンの栽培と直売を40年以上行っています。温度管理などに配慮をしながら、丁寧にシクラメンの栽培をしています。

【新豆】レトルトゆで落花生 おおまさり&郷の香

落花生の大粒品種『おおまさり』と、ゆで落花生専用品種『郷の香(さとのか)』のゆで落花生です。令和6年産豆販売中です!



多古米コシヒカリ [5kg] 令和6年産(JAかとり)

“日本の米づくり100選”にも選ばれた自慢の美味しいお米です。是非ご賞味ください!! (販売元: JAかとり)



JAタウン「JA全農ちば 愛情いちばん館」ショップ

野菜・果物・お肉・農産物加工品・海の幸・お花等様々な商品を取り揃えております。

<https://www.ja-town.com/shop/c/c3401/>

※御電話での注文は承っておりません、ご了承ください。

窓口 全国農業協同組合連合会 千葉県本部 園芸部 園芸直販課



愛情いちばん館HP



お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る 個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組



ZEN-NOH COUNTDOWN JAPAN

13:00~13:55 毎週 生放送
全国の農畜産物をプレゼントします。



15:50~16:00 毎週

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。



農業部

Supported by 全農

23:00~23:06 毎週

農業について一緒に楽しく学びましょう。

発行/全国農業協同組合連合会千葉県本部 令和6年11月15日発行(毎月1回15日発行) 通巻第173号
編集・発行部署/管理部 総合企画課
〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6 電話043-245-7360 FAX043-247-9715

「アグリ情報ちば」の宛名・送付先の変更や送付の停止をご希望の方は、JA全農ちばホームページの
お問い合わせページにご住所・お名前を明記のうえご連絡ください。
新規お申込みをご希望の場合は、お電話にて承ります。

送付先の
変更・停止



JA全農ちば
公式HP



JA全農ちば
公式Instagram

